

# 令和4年度 フレンズあすわ 放課後等デイサービスガイドライン事業所評価

## ご意見への回答及び改善報告、今後の取り組みについて（抜粋）

令和4年11月に実施しました「放課後等デイサービスガイドライン」に基づく保護者様向けアンケートにおいて、たくさんのご意見を頂きました。フレンズあすわでは、保護者様からのご意見を基に改善に向けた取り組みをしてまいりましたので、その結果の一部をご報告させていただきます。

今後とも皆様に信頼されるサービス提供に努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

管理者 渡辺 浩基

※赤字=保護者向けアンケートのご意見 黒字=アンケート実施時の回答 青字=改善報告、今後の取り組み

改善取り組み報案内告:令和5年10月1日

	チェック項目、ご意見	回答及び改善報告、今後の取り組み
適切な支援の提供	<p>5. 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか。</p> <p>保護者アンケートより</p> <p>子どもが楽しみにしていたドライブの回数が減った。</p>	<p>コロナ感染防止も含め、以前よりドライブの回数が減少しています。その代替としてダンスや太鼓遊びといった、大きなスクリーンで迫力を感じながら楽しめる活動や、工作や絵画などのアート活動等、室内で楽しめる新たな活動も取り入れ、外出活動以外でも充実した時間が提供できるよう工夫を行っています。</p> <p>コロナ感染予防の観点や暑さ指数による外活動が困難な状況にありますが、屋内で楽しめることを中心に活動を立案しています。特にプロジェクターで壁一面に映像を投影して、迫力ある中での「ダンス」や「カラオケ」、「映画鑑賞」は好評です。また、空き容器や廃材を利用した「自由工作」はちょっとした作品から大作まで、本人の頭の中にある設計図が形になって作品となる時間は、利用者様本人はもちろんほかの利用者様や職員の楽しみにもつながっています。</p> <p>夏休みなど長期休暇中は、博物館や資料館など公共施設への外出も行いました。</p>
保護者への説明等	<p>6. 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか</p> <p>保護者アンケートより</p> <p>必要がないと感じるので、なくてもよいと思う。</p>	<p>法人の「地域と共に」という理念に基づき、事業所として取り組ませていただきたいと思えます。</p> <p>今年度より初の試みとして、地域の児童クラブ様との交流を実施させていただいております。利用者様同士だけでなく、スタッフ間でも情報共有を行いながら障害児支援に関する助言、講習の実施なども検討しています。今後も定期的な交流を行いながら定着を目指していきたいと思えます。</p> <p>地域の児童クラブ様と子ども同士の交流だけでなく、作品を交換したり、職員の見学・研修を実施したりしているところです。</p> <p>交流を通して、利用者様本人の「上手に出来た！」の成功体験や自己実現につながるように働きかけを行ってまいります。</p>
非常時等の対応	<p>10. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか</p>	<p>災害時対応訓練及び、不審者対応訓練等について年間計画を作成し、毎月計画的な実施を行っています。</p> <p>今年度よりメールだけでなく連絡エクステンジも活用して保護者様への情報配信が始まりました。緊急を要する場合に関しても、素早い情報発信が出来るよう活用していきます。</p> <p>連絡エクステンジは緊急時の一斉配信だけでなく、普段のお知らせなどにも活用しております。保護者様のご協力もあり、ほぼ皆さん活用されています。また、従来通り必要なご家族様にはメールを活用して、やり取りも行っております。</p> <p>電話、メール、連絡エクステンジ等、複数の連絡手段を持つ事で、災害時の連絡体制をより確実なものに出来ると考えております。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>